

2025 年 07 月 01 日（火）【外為 L a b】松田哲

タイトル：【ユーロ／ドルは、重要なチャート・ポイントを上を抜けた】

今年 3 月（2025 年 3 月 6 日）の E C B 理事会では、政策金利を 0.25% 引き下げる、と決定した。

中銀預金金利を 2.75% から、2.50% に引き下げた。

この利下げは、事前予想通り。

この時点では、緩和局面は終わりに近づいていると示唆した。

+++++

ところが、今年 4 月初め（2025 年 4 月 3 日）、トランプ大統領が大規模な一連の関税を発表したことを受けて、米国株式が大きく下落した。

外国為替市場は「ドル売り（ユーロ買い）」に大きく反応した。

+++++

ユーロ／ドルは、重要なチャート・ポイント（レジスタンス＝上値抵抗）だった 1.12 台ミドル（＝1.1250 アラウンド）を上を抜けて、「買いシグナル」を発した、と考えます。

+++++

今年 4 月（2025 年 4 月 17 日）の E C B 理事会では、事前予想通りに、政策金利を 0.25% 引き下げる、と決定した。

中銀預金金利を 2.50% から、2.25% に引き下げた。

利下げは 6 会合連続で、過去 1 年間で 7 回目。

決定は全会一致。

E C B は、トランプ米大統領の関税措置で、ユーロ圏の経済成長が、大きな打撃を受ける可能性があるという警告。

理事会後のラガルド E C B 総裁のコメントは、以下の通り。

「異例の不確実性によって経済見通しは不透明」

「ユーロ圏の輸出が鈍化し、経済成長の下押しにつながる可能性が高く、これにより投資と消費も減退する恐れがある」

これらのコメントから、E C B が今後も追加利下げを実施していくとの見方が強くなった。

++++
++++

先月（2025 年 6 月 5 日）の E C B 理事会では、事前予想通りに、政策金利を 0.25% 引き下げる、と決定した。

中銀預金金利を 2.25% から、2.00% に引き下げた。

利下げは、過去 1 年間で 8 回目。

今回の利下げで、金融緩和を一時停止する可能性を示唆した。

++++
++++

ユーロ／ドルは、重要なチャート・ポイント（レジスタンス＝上値抵抗）だった 1.1550 アラウンド（ないしは、1.1600 アラウンド）を上を抜けて、「買いシグナル」を発した、と考えます。

++++
++++

ユーロ／ドルは、上述の「買いシグナル」に従い、上昇を続けている、と考えます。

今のところ、高値は、1.1800 アラウンドですが、1.18 台ミドル（＝1.1850 アラウンド）を上を抜けると、もう一段、急上昇する可能性がある、と考えます。

++++
++++

(2025 年 07 月 01 日東京時間 15 : 00 記述)